



NTT 労働組合退職者の会 高知県支部協議会

通信

2011年7月1日 第49号
NTT労働組合退職者の会 高知県支部協議会
会長 岡村 雅夫
〒780-0841 高知市帯屋町2-5-11
TEL 088-821-3800 FAX 088-873-3313
URL http://www3.ocn.ne.jp/~ob-3800/
E-mail taisyoku-kochi@air.ocn.ne.jp

統一自治体選

大変厳しい結果に

教訓持ち寄り総括を

政権交代の成果をより確実なものにすることが大きな目標であった統一自治体選挙の結果は全国的に大変厳しいものとなりました。私たちの応援した高知県下においても、「表1」に

示すように組織内・推薦候補9名中3名の当選にとどまり大変残念な結果となりました。この様な結果に終わった総括は、友誼団体を

含む多くの皆さんの真摯なご意見をいただきました。ここに心から感謝を申し上げます。

県議会(高岡郡選挙区)	田村 輝雄(当選)
高知市議会	近藤 強(当選)
県議会(高知市選挙区)	前田 強(落選)
県議会(香美市選挙区)	黒岩 直良(落選)
県議会(四万十市選挙区)	石井 孝(落選)
県議会(室戸市・東洋町選挙区)	植田壮一郎(落選)
県議会(宿毛市・大月町・三原村選挙区)	沖本 年男(落選)
県議会(土佐市選挙区)	坂本 雄一(落選)
田野町議会	河田 角栄(当選)

【表1】統一自治体選「組織内・推薦候補」の結果

「初心に返り」信念貫く

高知県議会議員 田村 輝雄



東日 本大震災の惨状が大

返しが起こっているかのように見えます。人の不幸を不幸として捉えることをせず、政争に明け暮れる政治の現状には、怒りすら覚えるとともに政治家の一人として、恥ずかしい思いでいっぺいです。私はわたしの初心である『障害者福祉』の原点に立ち

じられるなか、被災地の皆さんの悲嘆・窮状は筆舌に尽くせないだろうとの思いを胸に、政治の席にある一人として大きな責任を感じての選挙戦でした。皆さんのご支援・ご協力が、最近になり政治・財界勢下での戦いに勝利するこ

方への反省が生じました。これはうれしい事実ですが、最近になり政治・財界勢下での戦いに勝利するこ

皆さんに感謝

高知市議会議員 近藤 強



4月 24日投 開票で 行われ た高知

選しなくては」との思いで取り組んできました。高知市政の課題は東日本大震災の貴重な教訓を基本に、「南海地震防災計画の根本的な見直し」「財政改善に向けた行政改革の推進」「ポスト龍馬伝などの観光振興」など課題は山積しておりますが、この3点が5期目の主要な取り組みとと考えております。

市議會議員選挙においてNTT労働退職者の会の皆さんの力強いご支援を頂き5期目の当選を果たすことができました。心より感謝と御礼を申し上げます。今回の高知市議選は現議

戦いでしたが、だからこそ「この選挙に勝ちたい」「当

負けるな東北↑退職者の会 高知支部協

義援金200余万円を送付

東日本大震災が起きた翌日、退職者の会高知県支部協議会はさっそく常任幹事会を招集し被災者支援の取り組みを確認、具体的には3月25日から5月10日にかけて「義援金」への協力を呼びかけました。

この間、多くの会員の皆さんから総額2,112万5,000円（5月13日締）が寄せられ、5月27日退職者の会中央協に送付、関連機関を通じて被災地の皆さんに届けられる運びとなっております。

短期間で且つ地域や各種団体等々の取り組みも重なる中にも関わらず、被災等々と東日本大震災の爪痕は大きくなる一方

とができましたのは、未曾有の大災害に対して『他人事じゃない』との思いと『他者への思いやり』の表れかと被災地の皆さんに代わって心から御礼を申し上げます。

大震災、大津波、原発事故、放射能汚染、風評被害等々と東日本大震災の爪痕は大きくなる一方

旧さらには復興に向けて着実に歩みを始めているのもまた、厳然たる事実であります。このような人々の一方で多くの国会議員の皆さんの言動・行動の無責任さ・いい加減さには空いた口がふさがらないといっても過言ではないでしょう。

この様な事態に直面しているのだから批判ばかりでなく、何故提言が出ないのでしょうか。具体的良案・名案があるなら示したらいいのにそれはしない、というよりも持っていないので示しようのないのが実態かもしれないが、いずれにせよ、この事態を受けても党派の言い分にこだわらねばならないのでは、選挙でバツチを外させる国民の選択が必要となるでしょう。

それについても、被災地の早期復旧・復興、日本のあるべき未来を見すえた提言・法整備のできる「志の高い」政治家の

全国事務局長会議

生協見直しなど確認

6月7～8日、全国支部協事務局長会議が東京で開催されました。

冒頭、羽山会長は、東日本大震災発生直後、被災地支部協員の安否確認並びに義援金活動を要請し、5月27日現在5,300万円余の義援金が集約されたことを報告し

各県支部協への感謝の意を表されました。尚、義援金の扱いについてはNTT労組で設置した義援金配分委員会（中央協・岩川事務局長もメンバー）で検討されることになっていきます。

生協関係では、今回電通生協の制度改革で火災

共済の見舞金制度が廃止されるので、自然災害共済に入る必要がある事。また、自然災害共済に「大型タイプ」が登場することなどを確認し閉会しました。

尚、会員の皆様には関係書類が7月4日以降郵送されるので、確認願います。（契約内容に変更がある会員は必ず返送願います）

（國弘昭 事務局長）

共済等支払状況

ありがとう制度

（2011年2月～4月）

お祝い

☆米寿（3件）

2月 松浦 英喜様

3月 中山 通様

門脇 俊雄様

☆喜寿（10件）

2月 石本 和己様

大石 美千様

山下 豊秋様

松村 郁子様

3月

福永 清子様

大野 鈴子様

公文富貴子様

明坂 義香様

☆古希（16件）

2月 武井 啓平様

窪内三笑子様

松田 妙子様

土居 和彦様

3月

横山 惇子様

筒井 郁代様

山崎 禎子様

山崎 富子様

今村 精明様

東 伸行様

岡本 皓男様

岡林 靖子様

川上 純子様

2月

澤田 祐子様

村田 花子様

深尾 一郎様

中谷 満恵様

荻谷 功一様

北村 輪様

☆配偶者死亡（6件）

澤田 祐子様

村田 花子様

支部協慶弔制度

（2011年2月～4月）

お祝い

☆金婚（14件）

中山美智子様

糸川 好一様

石本 和己様

大原 和代様

成岡 政子様

細美 孝子様

山本 襄児様

杉本 善香様

竹村 公子様

お悔み

☆本人死亡（2件）

山下 桃井様

高橋 章夫様

深尾 一郎様

中谷 満恵様

荻谷 功一様

北村 輪様



地域だより

宿毛・大月OB会 第19回総会

3月29日に宿毛・大月OB会第19回総会が開かれ、退職者の会より上田副会長・グループ連絡協議会より今西副分会長が来賓で出席し「東日本大震災義援金」「会員アンケート」「退職者共済の改訂」等についての取り組み要請と概要説明をするとともに統一地方選への協力要請のお願いをし

3月29日に宿毛・大月OB会第19回総会が開かれ、退職者の会より上田副会長・グループ連絡協議会より今西副分会長が来賓で出席し「東日本大震災義援金」「会員アンケート」「退職者共済の改訂」等についての取り組み要請と概要説明をするとともに統一地方選への協力要請のお願いをし

3月29日に宿毛・大月OB会第19回総会が開かれ、退職者の会より上田副会長・グループ連絡協議会より今西副分会長が来賓で出席し「東日本大震災義援金」「会員アンケート」「退職者共済の改訂」等についての取り組み要請と概要説明をするとともに統一地方選への協力要請のお願いをし

ました。
総会には宿毛・大月OB会の会員43名中33名が出席、その結束力の強さがうかがわれました。議事は各部会からの事業報告・会計報告・会計監査報告がされ、それぞれ原案通り承認、続いて23年度の行事計画・事業計画・予算の提案があり、これも原案通り承認されました。役員改選では、長年務められた石黒会長が退任され新会長に森景信さんを選出、これから2年間の新体制が確立しました。

例年なら、ここで「さくらの宴」となるところですが、今年は当地区独自で取り組まれた大震災義援金に加え親睦会費を上乗せし「高知新聞社社会福祉事業団」に寄託されたので来年のお楽しみとなりました。

最後は参加者全員が輪になり、東北の災害復旧・復興を願う「北国の春」

会員現況把握アンケート 結果について

本年2月に実施しました「会員現況把握アンケート」にご協力頂きありがとうございました。4月末現在900余名の会員の方々にご協力いただきました。

今後、アンケートの活用につきましては、個人情報保護に留意しつつ、退職者共済・慶弔規程等の連絡等々、事務処理手続きの円滑化に活用させていただきます。

尚、要望事項欄に書かれていました内容につきましては、順次回答できるものはお返しています。

検討を要するものは幹事会等で検討し、できるだけご要望に添うように致したいと考えています。

〈國弘事務局長〉

第3回高知南地区OBの集い開催

第3回「高知南地区OBの集い」が4月4日「国民宿舎桂浜荘」において18名が参加して開かれました。

3月11日に発生した東日本大地震の甚大な被害のなか中止も考えましたが、高知南地区は海岸に近く津波の影響を受けやすい地区であり、情報、避難等会員の意見を出し合う良い機会になるのではと開催をしました。

「集い」は東幹事の司会で始まり岡村退職者の会会長のあいさつの後、東日本大震災義援金、OB親睦旅行中止などの要請・説明がありました。引き続きNTT高知分会副分会長今西さんから、大震災へのNTTからの応援派遣、NTT関係の震災被害状況について説明があり、その甚大さ恐ろしさを改めて認識する

を大合唱し、来年の再会を誓い幕となりました。
〈上田章夫副会長〉

ことができました。
出席者一同、今後必ず襲ってくる南海地震の対応について論議し備えの大切さについて意識合わせをしました。
その後、懇親会に移行、来年の再開を約束し散会しました。

〈石原靖世幹事〉

名物のドロメがなに？

4月16日(土)安芸地区の総会が、会員・来賓等24名が参加し開催されました。

3月11日の東日本大震災で亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りし



ました。

総会は来賓挨拶の後、事務局より22年度の経過報告・会計監査報告及び23年度の事業計画が報告提案され満場一致で可決承認されました。

新会員の紹介に続いて、「特別講座」として安芸市のシンボル「野良時計」の製作者畠中源馬さんの探究心・功績等を曾我事務局長の名調子で聞き、昭和時代の連続TV小説の「ノンちゃんの夢」を思い出しました。

記念撮影の後はお楽しみ、懇親会が始まりましたが、名物のドロメが無い、どうして犯人は前日の悪天候でした。

ドロメが無くても現役を含めた出席者がワイワイと楽しく孫の写真等を肴に過ごしました。

〈北岡節次事務局次長〉

室戸OB会総会 模様

平成22年度NTT室戸OB会総会及び地域交流会が4月26日に開催されました。退職者の会より

上田副会長、グループ連絡協議会より小野川事務局次長が参加させていただき、「東日本大震災義援金」への協力をお願いするとともに退職者共済の変更について「会員手帳」の記載を含め説明をしました。また、厳しい結果になりましたが統一地方選ご協力への御礼も述べさせていただきました。

議事は、22年度の総括、23年度の活動計画をそれぞれ原案通り決定しました。この地区独特の西山大地を利用して、会員総会の春と秋の「じゃが芋ほり」作業の和やかな様子が総会資料に拝見され、羨ましく思うと共に安全な食材を口にする事の大切さに思いを致しました。今後とも続けられることを願った次第でした。

懇親会では、久しぶりの出会いもあり、あちらこちらで話に花が咲きあつという間の2時間が過ぎ再会を誓いお別れとなりました。

〈上田章夫副会長〉

日曜市に出店

味元 伊津
(佐川町)

皆さんこんにちは。今回は田舎のおばさんの登場です。退職してはや10年、持ち前の好奇心で趣味・ボランティア・アルバイトと色々と首を突っ込んで首が回らなくなったりしてもって…。

と千円高速の影響で多くの県外観光客にびっくりしています。エピソードを少し…。「しきび」「榊」の違いの

「栗のイガ入りを学生に見せる」と買ってくる。子供は栗のイガはぎ。サーブスで大はしゃぎ。生姜の葉つきを出して

おかげで「いらっしやいませ」が人おじせず大きな声で言えるし、お客さ

しています。ぜひのぞきに来てみて下さい。

良くなり、何より心が豊かになって、肉付きも豊かになった。

しながら、在職中に得た個性満タンの友、家族、旅、読書、お酒…。やっぱり心豊かに面白がって暮らしたいなあ、などと想っている。

「生姜ってこんなに

なっているの」と不思議

らと「生姜ってこんなに

なっているの」と不思議

らと「生姜ってこんなに

なっているの」と不思議

会員投稿欄

所感・雑感



4年前より日曜市へ出店しています。朝4時起きで軽トラ一杯の荷物、品目は「しきび」「榊」「山の幸」です。龍馬ブーム

わからない方には「こちらはお坊さん」「こちらは神さま」。関東では「榊は結婚式しか使わない？

みたことない」。秋には東京の大学の講師の方が

現役時代の営業経験の

おばさんがチョロチョロ

す。グリーンロードの少し蓮池町よりで、小柄な

らして現役時より回転が

わかってい方には「こちらはお坊さん」「こちらは神さま」。関東では「榊は結婚式しか使わない？

みたことない」。秋には東京の大学の講師の方が

現役時代の営業経験の

おばさんがチョロチョロ

す。グリーンロードの少し蓮池町よりで、小柄な

らして現役時より回転が

らして現役時より回転が

◆◆◆ 親睦旅行 ◆◆◆

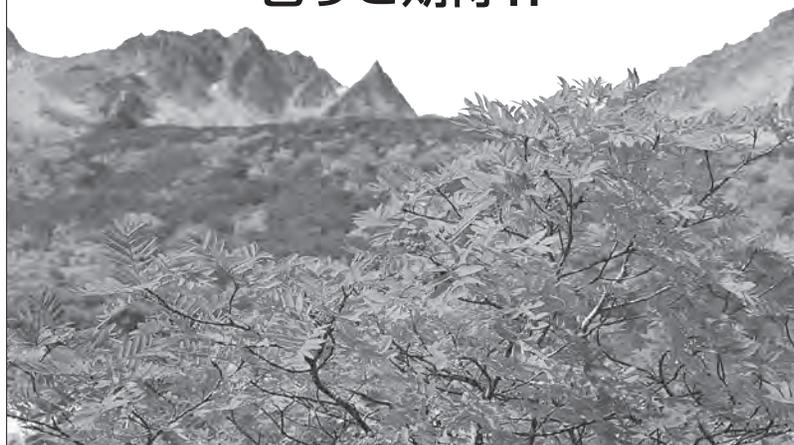
中国・四国近辺で

紅葉狩り

11月上～中旬実施で準備中
1泊2日

東日本大震災の関係で中止となっていた親睦旅行ですが、実施希望の声が多いため上記のように実施の方向で準備中です。詳細が固まれば、別途お知らせしますので

乞うご期待!!



喜怒哀楽

第8回



国会・国会議員とは何だろう？

東日本大震災で多大の被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。誰も経験した事のない地震・津波それに原発の被害に全世界が一日も早い復興を願っています。しかし、国会では原発事故の初期対応で『言うた・言わん』の水掛け論争（現実には中断はなかった）に終始。政治家は今、被災地の復旧・復興に向け何をすべきかビジョンを示し早急に対応するのが筋だと思います。しかし野党は『内閣不信任案』の提出など党利・党略に奔走したのは皆さん周知のとおりです。

原発建屋の中では、命を懸け懸命に収束作業に従事する作業員がおり被災地での苦しい生活を余儀なくされている方々に思いを馳せれば、超党派で英知を出し合い復旧・復興に全力を挙げるのが常識ではないでしょうか。

国民として忘れてはならないこと、それは『原発は何時だれが作ったか』その政党の責任が厳しく追及されるべきだと思います。“がんばろう日本”が空しい…。

(副会長 矢野恵子)

投稿募集中!

- ◆ 近況や趣味・書評等々テーマは限定しません。が字数は400字以内とします。
 - ◆ 俳句・川柳・短歌等も載せたいと思います。
- 編集委員や幹事から投稿依頼がありましたら、ご協力お願いいたします。もちろん、自主的投稿も大歓迎です。